

熊本大学薬学部

入学者選抜

学校推薦型選抜と一般選抜の両方を受験できます

1月中旬 大学入学共通テスト

2月上旬 学校推薦型選抜II
推薦定員:各校から3名(各学科ごと)
面接
博士号を取得し、薬学の様々な領域で指導的立場に立ち、社会に貢献しようという強い意欲を有する学生を求める。
募集人員※
薬学科(6年制) 15名
創薬・生命薬学科(4年制) 10名
※令和9年度入試から変更予定、詳細は、入学者選抜方法に係る予告についてご参照ください

2月下旬 一般選抜<前期日程>
「数学」「理科※」「英語」 + 面接
※化学(必須)、物理・生物から1科目選択
募集人員※
薬学科(6年制) 40名
創薬・生命薬学科(4年制) 25名
※令和9年度入試から変更予定、詳細は、入学者選抜方法に係る予告についてご参照ください

薬への情熱と世界への挑戦を
熱く語る君の姿を見せて欲しい

QRコード
薬学部公式ウェブサイト

ネットで、リアルで、熊薬を体験!

薬学部 そのまま見学
いつも薬学部を体験しませんか

KUMAYAKU OPEN CAMPUS

QRコード

受験情報ポータルサイト
熊大への扉

熊本大学の受験情報がすべて得られる便利なポータルサイト

QRコード

知ってる? 熊本大学の奨学金制度

経済的事情による進学の障害を解消するため、熊本大学独自のものを含めた奨学金制度があります。

詳細はこちら

QRコード

熊薬へのアクセス

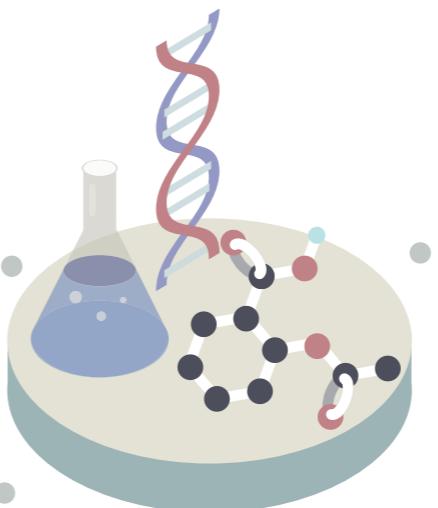
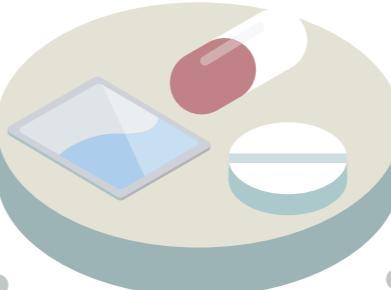
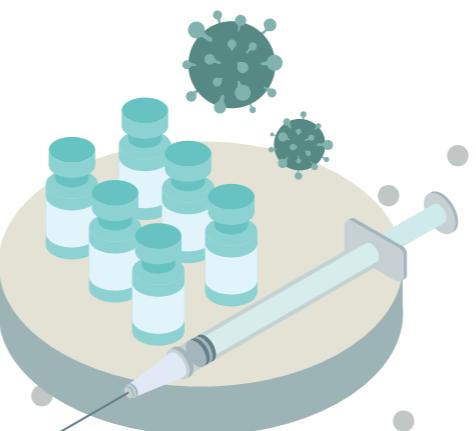
薬学部/大学院薬学教育部公式ウェブサイト
キャンパス > アクセス

QRコード



©2010熊本県くまモン#K36751
熊本県 PR キャラクター「くまモン」

薬を創り、薬を育て、生命を衛る



くす

樟の大樹繁る キャンパスへ 来たれ

創薬の伝統を引き継ぎ、
次世代の創薬研究者・技術者や
すぐれた薬剤師の養成を目指す。





先進と伝統が溶け 合う街角のオアシス

熊本市内中心部から歩いて10分。街中にある大江キャンパス

campus map

- ① 薬学部本館(A棟)事務室、研究室
- ② 薬学部本館(B棟)講義室、研究室
- ③ 薬学部本館(C棟)研究室
- ④ 薬学部本館(D棟)研究室
- ⑤ 薬学部本館(E棟)、薬学部図書館(1F・2F)
- ⑥ 大江総合研究棟
- ⑦ 共同研究棟
- ⑧ 動物実験施設



⑩ 講義棟



気づきを深め、やる気を
起こしてくれる熱血講義

⑪ 機器分析施設



最新鋭の研究機器が充実

⑬ 産業イノベーション
ラボラトリ、
薬草ミュージアム



企業との共同研究を
積極的に実施



「薬草ミュージアム」
世界各国の薬草を展示

「薬草パーク構想」の整備想像図

大江キャンパスを整備し、多種多様な薬用植物と
希少植物を守り、育て、地域の皆さんへ開放する
「薬草パーク」を目指しています。



単独キャンパスなので、
体育館、グラウンドが
つかえるよ!

⑯ 熊薬ミュージアム、同窓会館「宮本記念館」



開学130年以上の歴史をもつ薬学部に
関する貴重な資料や珍しい実験器具
の展示をはじめ、くすりの知識などを
紹介する様々なコーナーを設置。宮本
記念館1階には国際学術交流の場として
のコンベンションホール、2階には豊
富の大集会室を備えています。

*育薬とは
医薬品が発売された後、医療機関や患者の協力のもとに継続して医薬品に関する情
報を集め、それらの情報をもとに最適な薬物治療を行うことによって、患者にとって
より使いやすく、有効性・安全性に優れる医薬品へと育て上げる活動のこと。



学外拠点〈国外〉

ハルツーム大学 国際共同研究センター



スーダンにある国際共同研究拠点

ジョージア州立大学 国際共同研究ラボ



米国アトランタにある国際共同研究拠点



学外拠点〈国内〉

薬草栽培圃場(新南部農場)



熊大が管理する薬草栽培の重要な拠点

薬草の里



宮崎県日向市の「薬草栽培研究拠点」

河内サテライト農園



薬学部専用のサテライト果樹園



熊薬における「薬学教育」

薬を創り、薬を育て、生命を衛る。



薬学は医薬を通して
人類の健康に貢献する
総合科学である

の理念のもと、

創薬・生命薬学科
4年制課程
定員**35名**

薬学科
6年制課程
定員**55名**

〈薬学部の特色〉

少人数教育の推進(担任制)

薬学部では、1・2年次は担任制による個別の学習指導を行っています。1学年あたり教員1人が約1.5人の学生を指導という少人数教育。



グローバルエリート研究者育成プログラム

熊本大学薬学部オリジナルのプログラム。基礎学力の高い新入生と、大学初年度の学業成績が優秀な学生から選抜。早期の研究環境体験や英語学習などを通じて、超一流の国際的薬学研究者への歩みを支援します。



熊薬独自の実務実習

医学部生とともにグループで医学部附属病院の各診療科で参加型実務実習を行っています。



薬草・アート・サイエンスの融合

薬草(約2,000種類)、彫刻(約50点)、絵画(約60点)が、キャンパス内にあふれ、アートとサイエンスが融合した唯一無二の環境が、心と体を癒しつつ、サイエンスの質を高めるキャンパスを提供します。



充実した教育・研究環境

薬学部からだけでなく、発生医学研究所、生命資源研究・支援センターからの多彩な研究者が薬学教育に関わるというユニークかつ充実した教育体制。

地域連携

病院・調剤薬局との教育・研究に関する包括連携協定締結により、学術情報と医療技術の交流及び人的交流を通して、学術、科学技術の進展、医療技術の高度化及び社会教育を図っています。

卒後教育:「薬剤師のための医療薬科学研修会」

熊薬が独自に行っている薬剤師のための医療薬科学研修会。熊薬が卒業後も応援するための社会貢献の形。



最新の情報をWebサイトで
ご紹介しています。

熊薬で行われている最先端の
研究成果や教育活動、
卒業生がヒトの健康・医療に
大きな貢献をした薬業の
歴史と実績を紹介します。

を併設しています。



目的

創薬・生命薬学科 4年制コース

独創的な発想力により、「未来の薬を創ること」を目指す人財の育成を目的とします。

学科卒業後の代表的な就職先



研究者(製薬企業)



研究者(大学・研究所)



技術者(製薬企業)



国家公務員



目的

薬学科 6年制コース

豊かな人間性と医療における倫理観を育み、「今の薬を育てること」を目指す人財の育成を目的とします。

学科卒業後の代表的な就職先



薬剤師(病院)



薬剤師(薬局)



薬剤師(保健所)



MSL*(製薬企業)

* MSLとは

MSL(メディカルサイエンスリエゾン)は、社内外において医学的・科学的な面から製品の適正使用の推進や製品価値の至適化などを支援する職種で、疾患分野に対する高度な専門性と学術知識をもつ者のこと。



創薬・生命
薬科学科
4年制コース

国際競争力のある創薬研究者の養成



講義・実習



学会発表



代表例

取得可能な資格

甲種危険物取扱者試験受験資格、毒物劇物取扱責任者、食品衛生管理者、環境衛生指導員用資格、向精神薬取扱責任者、水道技術管理者★、廃棄物処理施設技術管理者★

※卒業単位を修得すること(卒業)により得られる免許
※★: 卒業単位の修得+必要な科目単位の修得+卒業後の実務経験により得られる資格

薬学科 6年制コース

臨床における指導的薬剤師の養成



* 薬学共用試験とは 薬剤師免許を持っていない薬学生が、5年次に医療現場で参加型実習を行うための要件の一つとして「薬学共用試験」が実施されます。
「薬学共用試験」は、「知識(および問題解決能力)を評価する客観試験(CBT)」と「技能・態度を評価する客観的臨床能力試験(OSCE)」からなり、
参加型実習を行う薬学生の基礎知識や技能・態度が基準レベルを超えていることを保証することが、すべての薬学部に義務づけられています。

講義・実習



長期実務実習



取得可能な資格

薬剤師国家試験受験資格、甲種危険物取扱者試験受験資格、毒物劇物取扱責任者、食品衛生管理者、環境衛生指導員用資格、向精神薬取扱責任者、水道技術管理者★、廃棄物処理施設技術管理者★

※卒業単位を修得すること(卒業)により得られる免許
※★: 卒業単位の修得+必要な科目単位の修得+卒業後の実務経験により得られる資格

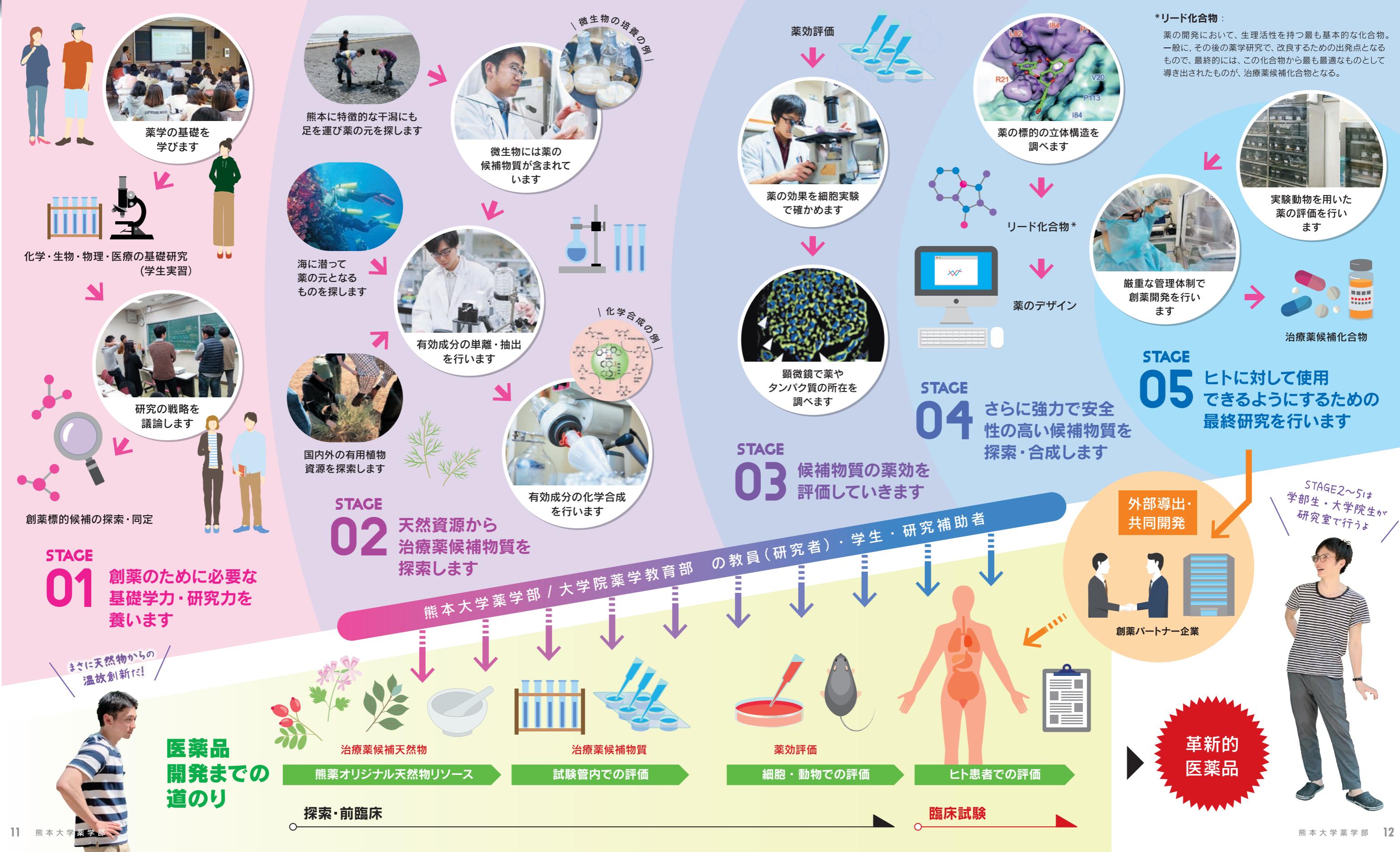
代表例

熊薬における「薬学研究」

大学の研究者・学生らによって、疾患・創薬に関わる挑戦的な研究を行っています。



熊薬全体が
製薬会社みたい
だね!!





熊薬における「薬学研究」

高度な薬学専門性とモチベーションを持

つて独創的な研究を展開しています。



研究テーマ

炎症応答制御を基軸とした 脳内出血の薬物治療法の確立

Establishment of drug therapies for intracerebral hemorrhage based on the regulation of inflammatory responses



現在、**脳内出血**の根本的治療薬は存在していません。そこで私はマウスを用いて、脳内出血発症後に見られる脳内炎症応答や神経傷害を軽減する**治療薬候補の作用解析**を行なっています。そのような治療薬候補が将来臨床で用いられるようになれば、脳内出血による死亡率の低下と後遺症の軽減が可能になるものと期待されます。

熊本大学大学院薬学教育部
博士後期課程 創薬・生命薬科学専攻
下関西高校 (山口)
木下 慶大

VISION ビジョン

博士前期課程に進学後、米国ハーバード大学医学部付属マサチューセッツ総合病院に約10ヶ月間 **研究留学**し、脳卒中に関する研究を行いました。海外の研究室での実験や、様々な背景を持つ研究者との意見交換によって、視野を広げることができました。この経験は、脳内出血治療薬の研究への応用だけでなく、将来の自らの**キャリアアップ**に役立つと考えています。

ACTION アクション

企業または大学で、有効な治療法の存在しない中枢神経疾患に苦しむ患者さんたちの助けとなる画期的な治療薬の開発に従事したいです。また、留学の経験を生かし、日本国内だけでなく海外でも活躍できる**グローバルな視野を持った研究者として**、日本の医療・製薬への貢献と世界への発信を行なっていきたいです。



研究テーマ

線虫を用いた寿命・健康寿命自動評価系 C-HASを用いた新規健康寿命制御因子の同定

Identification of novel healthspan modulatory factors by C. elegans Healthspan Auto-monitoring System (C-HAS)



医学の進歩などにより、世界的にヒトの寿命が延伸している一方で、未だ寝たきりなどの不健康的な期間は長いままであるため、**健康寿命の延伸**が望まれています。そこで、私は、本研究室が独自に開発した世界唯一の技術である線虫を用いた**寿命・健康寿命自動評価系C-HAS**を用いて、健康寿命の延伸に作用する因子の同定を目指しています。将来は、その因子を創薬や健康食品の開発に繋げるべく、研究に精進しています。

熊本大学大学院薬学教育部
博士後期課程 創薬・生命薬科学専攻
真和高校 (熊本)
福島 友太朗

VISION ビジョン

自身の基礎研究の成果を社会に還元し、貢献したいと考えています。そのため、博士号取得後は、**製薬企業の研究者だけではなく**、熊薬発のスタートアップである「C-HAS+」や**起業など、幅広い視野**を持って研鑽を続けています。

ACTION アクション

現在の研究テーマは製薬企業ではできない挑戦的な研究であり、今の自分にしかできないことであるという「やりがい」と、この研究の社会実装に向けた様々な取り組みを経験することができる「楽しさ」を感じ、博士課程に進学しました。博士課程では、薬学研究のみならず、S-HIGOプログラムの講義も履修し、学際性や、多角的な視点からの**企画提案力や課題解決能力**を養っています。



研究テーマ

腫瘍抑制遺伝子CYLDの発現低下による 予後不良・口腔扁平上皮癌患者に対する 新規分子標的治療の確立

Establishing novel molecular-targeted therapies for tumor suppressor CYLD-negative oral squamous cell carcinoma patients with poor prognosis



口腔癌患者では、CYLDと呼ばれる腫瘍抑制遺伝子の発現が低下してしまうと、化学放射線療法への抵抗性の獲得、浸潤・転移能の亢進といった様々な悪性化が引き起こされ、患者の生存率が著しく低下します。私は**CYLD発現低下、悪性化が起こるメカニズム**について研究しており、解明されたメカニズムに基づく新たな治療法の探索を行っています。将来的には**新たながんゲノム医療の対象として、CYLDを指標とした新たな分子標的治療**を提供し、予後不良な患者さんの治療選択の幅を増やしていくことを目指しています。

熊本大学大学院薬学教育部
博士課程 医療薬学専攻
宮崎南高等学校 (宮崎)
米丸 興

研究テーマ

副作用のない薬物治療の実現を志向した 薬剤性肝障害リスク因子の解明

Elucidation of risk factors of drug-induced liver injury toward the realization of drug therapy without side effects



生命科学の進歩により個々の患者にあつた個別化医療が推奨され、これは薬の効果の面だけでなく、副作用防止の観点からも重要な要素となっています。わたしは小児医療を含むあらゆる領域で使用される**解熱鎮痛薬アセトアミノフェン**に着目し、特殊な3次元培養法や遺伝子発現制御技術などを駆使して遺伝性疾患における**薬剤性肝障害のリスク**を評価しています。副作用とそのリスク因子の研究が進むことで、患者個人に合わせた副作用のない薬物治療の実現が期待されます。

熊本大学大学院薬学教育部
博士課程 医療薬学専攻
大分豊府高校 (大分)
難波 七海

研究テーマ



VISION ビジョン

博士号取得後は、より**臨床にフォーカスした研究活動**を行なっていきたいと思っています。特にがん薬物療法に関する専門性の高い知識・経験を身につけ、**実際の臨床現場でしか分からない「臨床で求められている研究」**ができる研究者を目指しています。

ACTION アクション

現在の研究活動を進めていく上で、熊本大学病院の診療科の先生方と共同研究を行なっています。最前線に立つがん患者さんへの治療を進めている先生方の意見を参考にすることで臨床的視点を養い、また日々の研究活動や学会発表等を積極的に行なうことで**基礎研究についても多角的な視野**を身につけています。こうした基礎-臨床の繋がりを忘れず、臨床へ還元できる研究活動を目指し、日々自己研鑽に励んでいます。



VISION ビジョン

博士号取得後は薬に関する高い専門性を生かしてチーム医療に参画するなど薬剤師としての臨床経験を積みながら患者目線で**患者のための研究**を続け、将来的には指導的立場で活躍することを目指しています。研究で身につけた問題解決能力を武器に、**副作用のない薬物治療を自ら実現できる医療人**として、患者さんのQOL維持・向上を重視した医療を提供します！

ACTION アクション

当分野では、有効な治療薬が存在しない遺伝難病の新規治療薬を探索するトランスレーショナルリサーチ（基礎-臨床橋渡し研究）や、大規模なデータベースを用いた未知の薬物間相互作用に関する解析なども行なっています。こうした基礎と臨床をつなぐ研究を行うなかで、医療現場における問題を抽出し、**基礎と臨床双方の観点から解決できる力を日々養っています。**





熊薬キャンパスライフ

“仲間”との“心”的交流を大切にしています。



薬学部独自の『課外活動登録団体』

他にも熊本大学体育系サークル38団体および

文科系サークル27団体が活動しています

熊本大学 サークル



バスケットボール部

熊本大学薬学部バスケットボール部です。私たちは男女合わせて66人ほどで活動をしています。主に月曜日と金曜日に18:30-21:00の時間帯で活動をしています。「サークル以上部活以下」をコンセプトにメリハリをつけて練習をしています。高校の部活並みにがつりと練習をしているわけではありませんが、県リーグや九連などでの大会に出場して、みんなで楽しくバスケをしています。皆さんも気軽に薬バスに参加してみてください。



準硬式野球部

野球部は、熊薬で1番明るい部活です！現在選手18人、マネージャー8人で楽しく活動しています。大学から始めた人もいて、高校までのきつい練習はありません！練習も土曜日の13時からのみで兼部もバイトも出来ます！九連では、4年連続の準優勝であり、今年は優勝を目指しています！明るい大学生活をしたい人は是非1度来てください！



サッカー部

サッカー部は火曜日17時から、土曜日11時から各2時間の練習を行っています。経験者も未経験者もみんなで楽しく活動しています。サッカーが好きな方、これから始めてみたい方はぜひ一度練習にお越しください！



硬式テニス部

熊薬硬式テニス部です。毎週コートを借りて、テニスをしています！未経験者でも大歓迎です！ぜひ一緒にテニスしましょう！



バドミントン部

バドミントン部は初心者、経験者に関わらずゆるく楽しく活動しています。部員も学年が上から下まで多く、今年度からは様々なイベントも復活し、益々の盛り上がりを見せております。友達と一緒に活動をしてみたい人、とにかく運動をしてみたい人、誰でも歓迎します！



バレー部

バレー部は火曜日、木曜日は18時から、土曜日は13時からの週3回活動しています！初心者と経験者の割合は半々くらいで、初心者の方も始めやすいと思います。また、部活動外のイベントも充実していて、同級生はもちろん先輩後輩とも仲良くなれます。熊薬に来た際はぜひ見学にお越しください!!



軽音部

週2の活動に加えて、年数回ライブを開催しています。参加は自由なので気軽に参加できます！



アンサンブル部

薬学部アンサンブルではクラシックからポップス、ジャズまで、ジャンルを問わず幅広い楽曲に取り組んでいます！初心者も経験者も大歓迎。それぞれのベースで音楽を楽しめる環境です。年に2回のコンサートでは音楽を通じて仲間と楽しい時間を過ごしています。少しでも興味がある方はぜひ来てみてください。お待ちしています！



子宮頸がん啓発グループ for U

子宮頸がん啓発グループ ForU は、子宮頸がんの正しい知識を広めて、予防意識を高めることを目標に活動しています。勉強会をして理解を深めたり、イベントなどで情報を発信しています！私たちと一緒に活動しましょう！



在学生のコメント

リアルなキャンパスライフについて語ってもらいました

韓国から熊本大学に入学してからの4年間、様々な思い出ができました。先生方と先輩方に多くの指導を受けながら、周りの友達と楽しく生活しています。学びたかった学問をより深く勉強できるようになったことはもちろん、先生方や先輩方から応援の言葉をいただいたり、同学年やサークルの友達と楽しい時間を共有できる毎日でとても幸せだなと思っています。

また、今年から大学院に進学し、多くの知識に接し、より多くの方々とお話しできると思います。これからも沢山の思い出を作り、私自身も成長できるように常に頑張りたいと思います。

熊本大学大学院薬学教育部
博士前期課程 創薬・生命薬学科
世和女子高校(韓国)

崔 銀率



ハイサイ！沖縄出身の我那覇(がなは)です。熊本には大学進学を機に初めてきました。初めての一人暮らしや知り合いがほとんどいない状況など、最初は戸惑うことばかりでしたが、サークルや県人会などの活動を通して友人や先輩とのつながりができ、遊びに行ったり、時にはテストやレポートなどで助け合ったりと、とても充実した時間を過ごしています！

熊薬は薬剤師になるための勉強だけではなく、3年生から研究室に配属されて研究を行うことができます。私は薬剤学分野の研究室に所属しており、日々実験を行っています。授業と研究の両立はとても大変ですが、研究のできる薬剤師になれるよう日々頑張っています！



熊本大学 薬学部 薬学科
沖縄尚学高校(沖縄)
我那覇 悠人

大学では小中高でやっていたバスケットボールを継続し、さらに新たな仲間づくりの一環でバドミントン部にも入部しました。バスケットボール部は他学部の仲間もいるので、学部の壁を超える学生同士の距離が近くなれます。新型コロナウイルスの感染拡大により対面授業があまり行われない時期もありましたが、ICT教育や、部活動や学部長主催のレクレーションなどを通じて、文化や価値観の多様性を知る機会が増えました。

学部生活では、レポートやテスト勉強が大変な時もありますが、仲間で励まし、意識を高め合いながら頑張っています！土日はアルバイトをしたり、友達と遊びに行ったりして、とても楽しく充実した大学生活を送っています！

“熊薬”で、ぜひ一緒に学生生活を楽しみませんか？

熊本大学 薬学部 薬学科
玉名高校(熊本)

浦浜 綾香



熊薬での様々な経験

学生の「学びたい！」
「体験したい！」を
支援します



資格・検定試験に向けて

様々な資格や検定の受験に向けて、マナーやジェネリックスキルの習得と基礎学力の養成を行います！

熊薬のここがイイ!

“くすり”について多くの学生が本気で学び、社会で活躍しています。

卒業生からのメッセージ

先輩たちの「夢のカタチ」聞いてみました

message

卒業後もうれしい熊薬とのつながり

総合メイカル株式会社 そうごう薬局勤務

私は熊薬を卒業後、薬局に就職し現在は薬局長をしています。一緒に働く人に「仕事って楽しい」を感じてほしい、そんな環境を広げる仕事がしたいと思い、今はマネジメント職を目指して勉強中です。熊薬で出会った先生や先輩方、友人たちとのつながりにも助けられており、様々な現場で働いている友人たちと語り合う時間はとても楽しいです。

熊本大学薬学部 薬学科卒業
甲南高校(鹿児島)
御手洗 芙美

革新的な医薬品を通して人々の健康医療に貢献したい

中外製薬株式会社勤務

私は「たった一つの薬が世界中の人の救うことができる」ことに魅力を感じ、薬学部に進学しました。博士号を取得後、現在は製薬会社にて創薬研究に取り組んでいます。熊薬では、化学・生物・物理・医療など幅広い専門知識を学ぶことができます。先生方や先輩方との距離が近く、アットホームな環境で学べることも魅力の一つだと感じています。また、薬の知識だけでなく、研究活動を通して、論理的な物事の考え方を身に着けることができます。このような経験を生かして、革新的な医薬品の創出に貢献したいと思っています。

熊本大学薬学部 創薬・生命薬科学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部 博士前期・後期課程修了
鹿本高校(熊本)
前田 有紀

世界で活躍できる研究者を目指して、アメリカ留学。そして、道なき道を切り開く

セントルイス・ワシントン大学 医学部 現 理化学研究所勤務

熊薬では早い段階で研究に携わり、その苦楽を味わいながらも、更なる研究意欲を掻き立てる良い環境で過ごすことができました。また、学会など国際的な活動を通して留学の夢を実現し、現在は、ノーベル賞も数多く輩出する最先端の大学で研究者として働いています。熊薬での学びは世界でも通用し、研究者としての道を切り開く武器になると実感しています。

熊本大学薬学部 創薬・生命薬科学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部 博士前期・後期課程修了
長崎東高校(長崎)
大町 紘平

「宇宙薬学」分野の開拓を目指す!

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 有人宇宙技術部門 きぼう利用センター

熊薬で研究活動に没頭し、誰もやつたことがない事への挑戦や、新しい事を発見する面白さに取り憑かれました。「宇宙医学」があるなら「宇宙薬学」もあっていい!という考えと、薬学領域の発展に貢献したいという想いもあり、未知の領域である「宇宙」へ足を踏み入れ、JAXAで新しい道を模索しています。

熊本大学薬学部 薬学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部 博士課程修了
真和高校(熊本)
告 恭史郎

世界にインパクトを与える研究を追求したい

山口東京理科大学薬学部勤務 現 デューク大学医学部勤務

私は薬学科の出身で薬剤師免許も取得しましたが、研究室生活の中でアカデミアの研究者として生きしていくことに魅力を感じ、現職に就いております。現在の研究活動においても、熊薬で培った世界の最先端を目指す精神性が根底に流れています。

熊本大学薬学部 創薬・生命薬科学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部 博士前期・後期課程修了
修猷館高校(福岡)
弘津 辰徳

研究できる薬剤師を目指して

医療法人社団陣内会 陣内病院 薬剤師勤務 現 熊本大学薬学部勤務

糖尿病専門病院で薬剤師として働く中で、薬の効果・副作用や病気の進み方には、個人差があると感じます。そこで、熊薬で学んだ臨床研究の手法を元に、その個人差の原因解明や、解決策の探索に取り組んでいます。熊薬では卒業後の研究支援も充実していて、一般臨床ではなかなか踏み込めないレベルの解析や実験も可能です。「薬剤師だって研究したい!」そんな人達を熱く応援してくれる大学です。

熊本大学薬学部 創薬・生命薬科学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部 博士課程修了
福岡高校(福岡)
守田 彩文

CyDing
社長業に奮闘しています

株式会社サイディン代表取締役社長

熊薬では研究はもちろん、企業・行政・海外インターンシップへの参加などあらゆるチャレンジをしました。その結果、起業という道を選びました。現在、熊薬とは密に連携しながら事業を進めつつ、学生向けのアントレプレナーシップ(起業家精神)教育にも力を入れていきたいと考えています。

熊本大学薬学部 創薬・生命薬科学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部 博士前期・後期課程修了
修猷館高校(福岡)
森内 将貴

製薬企業でグローバル活躍に挑戦

エーザイ株式会社勤務

熊薬で6年間薬学を勉強した後、私はエーザイに入社し、グローバルで治験薬の管理担当者として勤めています。私は熊薬で過ごした時間に非常に感謝しています。なぜなら、新しい国に適応するのは困難でしたが、私の勉強や研究の間、教授と先輩や同期は常に助言と支援をするために最終的に成果を出すことができました。熊薬での生活と研究を通じて、日本の文化的理解の考え方と課題に対して科学的解決対策のスキルを学んで、現在の仕事に取り組んでいます。

国際交流

中国、韓国、ウガンダ、インドネシア、エジプト、スリランカ、アルメニア、ネパール、バングラデシュ、ミャンマー、フィリピンからの留学生等とともに、授業を受け、研究活動の中で、文化の交流や将来の夢を語る機会を楽しみます。また、学部生の時から海外留学を積極におこなって、英語研修や海外の研究機関等を訪問し、貴重な体験をしています。

UCLA California Nanosystems Instituteで
(カリフォルニアL.A.)
ホワイトハウス前にて(ワシントンD.C.)

就職状況 卒業生の最近の就職先

創薬・生命薬科学科(4年制コース)

大学院博士前期課程修了後

【企業】大塚製薬、エーザイ、小野薬品工業、久光製薬、マルホ、KMバイオロジクス、日本新薬、シオノギヘルスケア、ニプロ、新日本科学、参天製薬、東和薬品、大原薬品工業、東洋紡、東レ、シミック、シミックファーマサイエンス、等 【公務員】長崎市役所、沖縄県、竹田市役所、等 【進学】熊本大学大学院、東北大大学院、大阪大学大学院、名古屋大学大学院、鹿児島大学大学院、等

大学院博士後期課程修了後

【企業】小野薬品工業、大塚製薬、旭化成、日本たばこ産業、クラシエ製薬、新日本科学、医薬品医療機器総合機構、DAIZ、国立がん研究センター研究所、太陽ファルマテック、等 【公務員】熊本市役所 【大学関係】熊本大学、東北大学、東海大学、大阪大学、Zagazig University、等

薬学科(6年制コース)

薬学部薬学科卒業後

【病院】熊本大学病院、熊本赤十字病院、済生会熊本病院、熊本中央病院、国立病院機構熊本医療センター、くまもと森都総合病院、熊本機能病院、にしづまと病院、桜十字病院、山口大学医学部附属病院、琉球大学医学部附属病院、久留米大学病院、佐賀大学医学部附属病院、鹿児島市立病院、名古屋大学病院、信州大学医学部附属病院、北九州総合病院、別府医療センター、鹿児島市立病院、那覇市立病院、住友病院、鹿児島共済会南風病院、国立病院機構九州グループ、沖縄県立病院、日本赤十字社、別府リハビリテーションセンター、等 【薬局】総合メディカル、日本調剤、ファーマダイワ、ハートエルト、AINホールディングス、ウエルシア薬局、ケイアールファーマシー、新生堂薬局、大賀薬局、タカラ薬局、大学堂薬局、トータル・メディカルサービス、等 【企業】アステラス製薬、第一三

大学院博士課程修了後

【病院】熊本大学病院、大分大学医学部附属病院、名古屋大学病院、杉村病院 【企業】中外製薬、アステラス製薬、田辺三菱製薬、協和キリン、塩野義製薬、富士フイルムワコーケミカル、日本触媒、新日本ウエックス、等 【大学関係】熊本大学発生医学研究所

薬学科は、研究マインドを持つ病院・企業・薬局に進むんだね!

両コースとも、大学院まで行って、企業・公務員・大学への就職が多いわね!

